

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## The Educational Film Series for the Japanese Language : Basic Level : Practice Exercises Unit 3

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.15084/00003119">https://doi.org/10.15084/00003119</a>

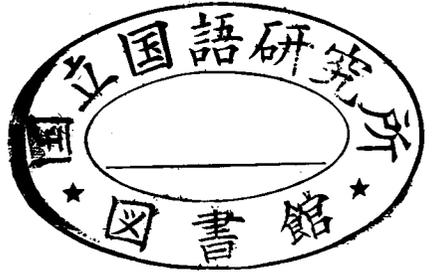
16mmフィルム  
ビデオテープ

日本語教育映画 基礎編

# れんしゅうちょう

ユニット **3** (第11巻～第15巻)

国立国語研究所



## 前 書 き

この「日本語教育映画 基礎編 練習帳」は、「日本語教育映画 基礎編」を使用する学習者のための補助教材として作成しました。

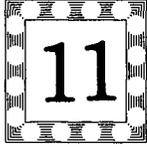
「日本語教育映画 基礎編」は、日本語を母語としない学習者が日本語を学ぶための初級用映像教材で、1巻5分から8分の作品30巻で構成されています。各巻、独立した学習内容と主題を持っているので、日本語の授業で教科書と併用する副教材として個別的に利用することもできますが、また基礎的日本語能力を実践的に身につけるための教材として、系列的に順次利用することも可能です。

この練習帳は、映画各巻の学習内容とストーリーに即して練習を展開させ、ユニット（映画5巻分）単位でまとめました。日本語教育映画とあわせて御利用ください。

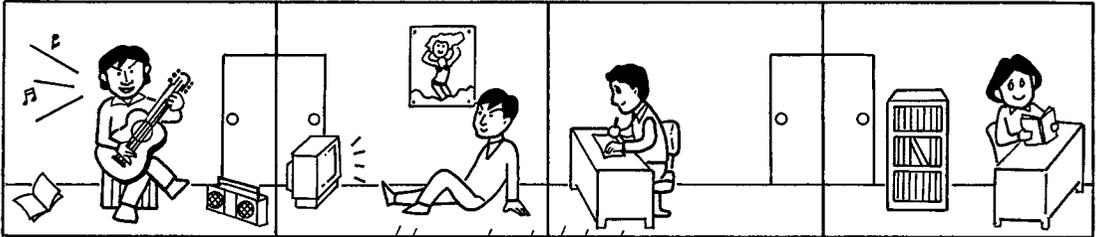
### 『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

#### ユニット(3)目次

第11巻	きょうは あめが ふっています……………	1
第12巻	そうじは してありますか……………	9
第13巻	おみまいに いきませんか……………	17
第14巻	なみのおとが きこえてきます……………	25
第15巻	うつくしい さらに になりました……………	33



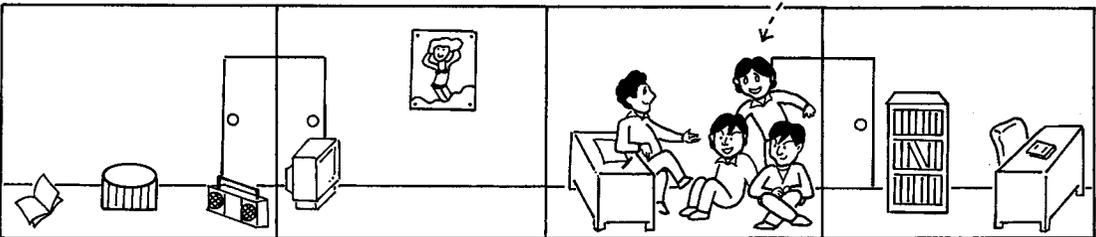
きょうは あめが  
ふっています



きょうはあめが ふっています。おおやさんは てがみを かいて います。かぜも すこし ふいて います。おおやさんは テレビを みて います。このはが あめに ぬれて ちれて います。とりいさんは ギターを ひいて います。にわには 多くの はなが さいて います。まつざわさんは しょうせつを ふんて います。



おおやさんや とりいさんは きて いますが、いいえ、きて いませんよ。ふたりとも じぶんの □でしょう。なにを して いたんですか。しょうせつを □ いました。いとろさんは てがみを □ いたんですね。ええ、ともだちに てがみを □ しました。ちやっと たばこやへ 行って きます。



まつざわさんは？  
まつざわさんは いま □ を かいに □ います。

みんな そろって □ ね。  
あめは まだ □ います。○。  
ええ、だいぶ □ よ。

① 「～て」の かたち

五 段 動 詞	はな <sup>し</sup> ます	はな <sup>し</sup> て	だします		かします	
	ま <sup>ち</sup> ます	ま <sup>ち</sup> て	たちます		もちます	
	の <sup>り</sup> ます	の <sup>り</sup> て	ふります		とります	
	か <sup>い</sup> ます	か <sup>い</sup> て	あらいます		いいます	
	か <sup>き</sup> ます	か <sup>き</sup> て	あるきます		いきます	*
	お <sup>よ</sup> ぎます	お <sup>よ</sup> いで	ぬぎます		いそぎます	
	やす <sup>み</sup> ます	やす <sup>み</sup> んで	のみます		よみます	
あそ <sup>び</sup> ます	あそ <sup>び</sup> んで	とびます		よびます		
し <sup>に</sup> ます	し <sup>に</sup> んで					
一 段 動 詞	います	いて	みます		おきます	
	たべます	たべて	ねます		ぬれます	
不 規 則 動 詞	します					
	きます					

(\* 例外)

② 「～て」

7じに おきます／あさごはんを たべます  
→ 7じに おきて、あさごはんを たべます。

9じに はじまります／4じに おわります→  
やきとりを たべます／ビールを のみます→

③ 「～て います」「～て いました」

あめが ふります→ あめが ふって います／あめが ふって いました。

てがみを かきます→

はなが さきます→

たばこを かいに 行きます→

④ **れい**：見<sup>み</sup>ます→ 見<sup>み</sup>て います、見<sup>み</sup>て いました、見<sup>み</sup>て いません、見<sup>み</sup>て  
いませんでした

1. かきます→
2. ふります→
3. のみます→
4. ぬれます→
5. 乗<sup>ま</sup>す →

⑤ **れい**：か<sup>か</sup>きます→ か<sup>か</sup>いて います、か<sup>か</sup>いて いる、か<sup>か</sup>いて いました、  
か<sup>か</sup>いていた

1. あそびます→
2. か<sup>か</sup>ぜが ふ<sup>ふ</sup>きます→
3. 本<sup>ほん</sup>を よ<sup>よ</sup>みます→
4. 友<sup>とも</sup>だちを ま<sup>ま</sup>ちます→
5. た<sup>た</sup>ばこを か<sup>か</sup>いに 行<sup>い</sup>きます→

⑥ **れい**：げ<sup>げ</sup>しゆくを 出<sup>で</sup>ます／え<sup>え</sup>きまで ある<sup>あ</sup>ります→ げ<sup>げ</sup>しゆくを 出<sup>で</sup>て、  
え<sup>え</sup>きまで ある<sup>あ</sup>ります。

1. ぎん<sup>ぎん</sup>ぎへ 行<sup>い</sup>きます／友<sup>とも</sup>だちに 会<sup>あ</sup>います→
2. 10<sup>じ</sup>まで べん<sup>べん</sup>きょう<sup>きょう</sup>します／12<sup>じ</sup>に ね<sup>ね</sup>ます→
3. し<sup>し</sup>ぶやで でん<sup>でん</sup>しゃに の<sup>の</sup>ります／う<sup>う</sup>えので でん<sup>でん</sup>しゃを お<sup>お</sup>ります  
→
4. ご<sup>ご</sup>はんを た<sup>た</sup>べます／み<sup>み</sup>そ<sup>し</sup>るを の<sup>の</sup>みます→
5. ま<sup>ま</sup>ちを ある<sup>あ</sup>ります／か<sup>か</sup>い<sup>い</sup>もの<sup>もの</sup>を し<sup>し</sup>ます→

⑦ **れい**：コーヒーを のみます／しんぶんを よみます→ まず コーヒーを  
のんで、それから、しんぶんを よみました。

1. おてらへ 行きます／まちを あるきます→
2. しゅくだいを します／テレビを 見ます→
3. でんわを かけます／友だちの うちへ 行きます→
4. おふろに はいります／ばんごはんを たべます→
5. すこし 休みます／べんきょうを します→

⑧ **れい**：えきまで あるきます。(5分)→ えきまで 5分 あるきます。

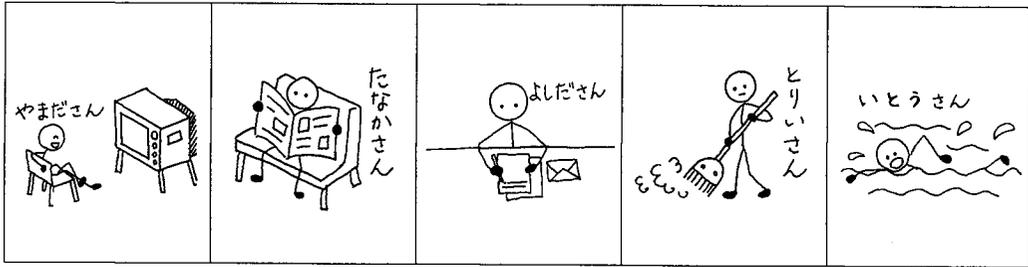
1. げしゅくには 友だちが います。(3人)→
2. みんなで ビールを のみました。(2本)→
3. あさくさで、しゃしんを とりました。(10まい)→
4. きょうは、あめが ふって います。(少し)→
5. さっきまで、かぜが ふいて いました。(だいふ)→

⑨ **れい**：わたし／へや／てがみを かきます

→ わたしは いま、へやで てがみを かいて います。

1. とりいさん／じぶんの へや／ギターを ひきます→
2. 大山さん／きつさてん／コーヒーを のみます→
3. 上田さん／こうえん／さんぽします→
4. さとうさん／りょう／あそびに 来ます→
5. 田中さん／たばこや／たばこを かいに 行きます→

⑩ 絵をみて ことえなさい。



なにを して いますか。

れい：まつかわさんは ステレオを きいています。

1. やまださんは、
2. たなかさんは、
3. よしださんは、
4. とりいさんは、
5. いたうさんは、

⑪ \_\_\_\_\_ の ところを 言いかえなさい。

1. A：やまださんは、どこですか。

B：じぶんの へやでしょう。

A：そうですか。

- ① いたうさん、タバコや
- ② いたうさんと まつざわさん、がっこう
- ③ いたうさんや とりいさん、げしゆく
- ④ せんせい、しょくいんしつ
- ⑤ ふたり、きっさてん
- ⑥ やまださんたち、あさくさ

2. A: なにを して いたんですか。

B: しょうせつを よんで いたんです。

- ①ギターを ひきます
- ②しゃしんを みます
- ③朝食<sup>あけいけ</sup>を とります
- ④ビールを のみます
- ⑤でんわを かけます

3. A: とりいさんは、いま、荷を していますか。

B: さあ……。さっきまで ギターを ひいて いましたよ。

- ①やまださん、べんきょう します
- ②みんな、うたを うたいます
- ③さとうさん、ラジオを ききます
- ④よしお君<sup>くん</sup>、そとで あそびます
- ⑤よしださんと いたうさん、バドミントンを します

4. A: コーヒーでも、いれましょうか。

B: それは、いいですね。

- ①いたうさん、よびます
- ②えいが、みます
- ③しょくじ、します
- ④おちゃ、のみます
- ⑤さんぽに、いきます

⑫ **れい**：(○) きょうは、あめが ふっています。

(×) にわには、さくらの はなが さいて います。

1. ( ) かぜが、すこし ふいて います。
2. ( ) いたうさんの げしゆくは、いたばしに あります。
3. ( ) よるは、7じごろ、しょくじを して、すこし テレビを 見て、  
10じごろまで べんきょうして、ねます。
4. ( ) いたうさんは、せんしゅうの 日よう日に、あさくさへ 行きました。
5. ( ) まず、かいものをして、それから、おてらへ 行きました。
6. ( ) いたうさんは、ともだちに てがみを かいて いました。
7. ( ) まつざわさんは、おもしろい ざっしを よんで いました。
8. ( ) とりいさんは、たばこを かいに 行きました。
9. ( ) まつざわさんは、たばこを かいに 行きました。

⑬ テープをきいて、の 中に かきなさい。

1. あさは、いつも 7じ○ おきて、な ○  
とります。8じ○ げしゆく○ 出て、えきまで  あるいて  
いたばしえき○ ○ のります。
2. I：なにをして か。  
M：を よんで いました。  
おもしろいんですが、 ました。
3. T：あ、あさくさの ですね。  
M：、 いますね。  
O：あめは、まだ ふって いますね。  
M：ええ、 ふって いますよ。



12

# そうじはしてありますか

へやの そうじは  
[ ] が。  
いいえ、まだ  
[ ]。



チーズや ビールが  
[ ]。



あきこさんは  
ケーキを [ ]。

へやの そうじを  
[ ]。

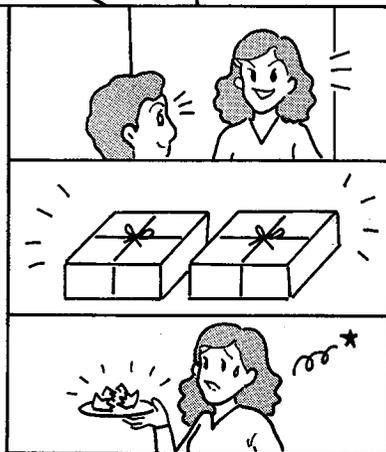


でんしゃの なかに  
ケーキを [ ]。

おばさんに ちやわんを  
[ ]。



へやは きれいに  
[ ]。  
あきこさんを  
[ ]。



あきこさんは おそく  
[ ]。

ケーキが たくさん  
あります。

みんなを よんで”  
[ ]。

あきこさんは ちやわんを  
[ ]。

① 「～て ある」

いとうさんは そうじを します。

→ いとうさんは そうじを して います。

→ いとうさんは そうじを しました。

→ そうじが して あります。

② 「～て しまう」

1. いとうさんは そうじを しました。

→ いとうさんは そうじを して しまいました。

2. 秋子<sup>あきこ</sup>さんは ちゃわんを わりました。

→ 秋子<sup>あきこ</sup>さんは ちゃわんを わって しまいました。

③ 「～て おく」

きょう、秋子<sup>あきこ</sup>さんが 来<sup>き</sup>ます。

→ ですから、いとうさんは へやの そうじを して おきます。

④ 「～のです」の かたち

行 <sup>い</sup> きます	→ 行 <sup>い</sup> く	あついです	→ あつい
行 <sup>い</sup> きません	→	あつくないです	→
行 <sup>い</sup> きました	→	あつかったです	→
行 <sup>い</sup> きませんでした	→	あつく なかったです	→
ひまです	→ ひまだった	病 <sup>びょう</sup> 気 <sup>き</sup> です	→
ひまでは ありません	→	病 <sup>びょう</sup> 気 <sup>き</sup> では ありません	→
ひまでした	→	病 <sup>びょう</sup> 気 <sup>き</sup> でした	→
ひまでは ありません	→	病 <sup>びょう</sup> 気 <sup>き</sup> では ありません	→
	でした→		でした→

⑤ 「～て ある」

れい：へやを そうじする→へやを そうじして います→へやを そうじしました→へやが そうじして あります。

1. まどを あける→
2. ちゃわんを あらう→
3. カーテンを しめる→
4. こくばんに 字を かく→
5. りょうりを 作る→

⑥ 「～て おく」

れい：へやを そうじする→へやを そうじして おきます→へやを そうじして おいてください。

1. 花を かう→
2. スプーンを 4本 入れる→
3. ビールを ひやす→
4. みちを しらべる→
5. ドアを あける→

⑦ 「～て しまう」

れい：そうじを する→そうじを して しまいます。  
→そうじを して しまいました。

1. しゅくだいを する→
2. さくぶんを かく→
3. しんぶんを よむ→
4. ちゃわんを わる→
5. しゅくだいを わすれる→
6. とけいを こわす→

⑧ 「～のです」

れい：いつ 来<sup>き</sup>ましたか。→ いつ 来<sup>き</sup>たのですか。

1. だれが 来<sup>き</sup>ますか。
2. どうして 行<sup>い</sup>きませんか。
3. 何<sup>なに</sup>を かい<sup>い</sup>ましたか。
4. どこが いた<sup>い</sup>いですか。
5. どうか しま<sup>し</sup>ましたか。
6. 何<sup>なに</sup>を わす<sup>わす</sup>れて しま<sup>し</sup>いましたか。

⑨

れい：いすの うえ<sup>へ</sup>に 本<sup>ほん</sup>が あり<sup>あ</sup>ります。

1. いとうさんは、へやの そうじ○ して います。
2. ノート○ なまえ○ かい<sup>い</sup>て あり<sup>あ</sup>ります。
3. ケーキ○ かって おき<sup>お</sup>きます。
4. いとうさんは、てがみ○ かい<sup>い</sup>て しま<sup>し</sup>いました。
5. れいぞうこ○ ビール○ 入<sup>い</sup>れて あり<sup>あ</sup>ります。
6. お金<sup>かね</sup>○ おとし<sup>と</sup>して しま<sup>し</sup>いました。

⑩

れい： 戸<sup>と</sup>が あく→ あいて  
人<sup>ひと</sup>が 戸<sup>と</sup>を あけ<sup>あ</sup>る→ あけて

- |      |      |      |                    |      |       |
|------|------|------|--------------------|------|-------|
| 1. { | しまる→ | 3. { | →                  | 5. { | ひえる→  |
|      | →    |      | つける→               |      | →     |
| 2. { | きえる→ | 4. { | →                  | 6. { | →     |
|      | →    |      | 入 <sup>い</sup> れる→ |      | ならべる→ |

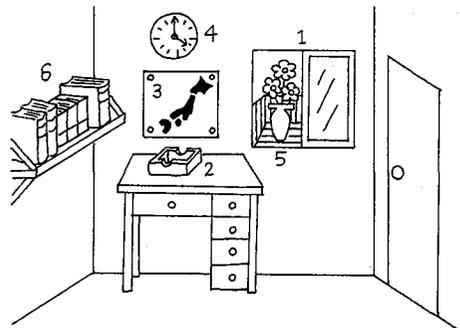
11 「～て ある」と「～て いる」

れい1：戸は <sup>と</sup>しまっていて いますか。→ はい、戸は <sup>と</sup>しめて あります。

1. でんとうは ついて いますか。→
2. まどは あいて いますか。→
3. ビールが ひえて いますか。→
4. おふろに <sup>みづ</sup>水が はいって いますか。→
5. <sup>ほん</sup>本は ならんで いますか。→
6. でんきスタンドは きえて いますか。→

れい2：ドアが しめて あります。

1. まどが \_\_\_\_\_。
2. つくえの<sup>うえ</sup>上に \_\_\_\_\_。
3. かべに \_\_\_\_\_。
4. かべに \_\_\_\_\_。
5. <sup>か</sup>花びんに \_\_\_\_\_。
6. たなに \_\_\_\_\_。



12 「～て しまう」

れい：へやの そうじは しましたか。→ はい、もう して しまいました。

→ いいえ、まだ して ありません。

1. この しんぶんは もう よみましたか。→ はい、
2. さくぶんを かきましたか。→ いいえ、
3. しゅくだいは もう しましたか。→ いいえ、
4. くすりは のみましたか。→ はい、
5. りょこうの よういは しましたか。→ いいえ、

れい：秋子さんは、うっかり でんしゃの 中に わすれものを  
して しまいました。(する)

1. 秋子さんは、茶わんを \_\_\_\_\_。(わる)
2. うっかりして、うちに しゅくだいを \_\_\_\_\_。(わすれる)
3. らんぼうに ビデオを つかいました。それで ビデオを \_\_\_\_\_。(こわす)
4. どこかに お金を \_\_\_\_\_ て、こまっ ています。(おとす)
5. しょうめいしょを \_\_\_\_\_。  
ですから、もう 1まい もらいました。(なくす)

13 「～て おく」

れい：午後、秋子さんが 来ます。

ですから へやの そうじを して おきました。

1. 友だちが あそびに 来ます。ですから \_\_\_\_\_。
2. あした、しけんが あります。ですから \_\_\_\_\_。
3. こんどの 土曜日に ピンポンの しあいが あります。  
ですから \_\_\_\_\_。
4. らいしゅう、ほっかいどうへ 行きます。ですから \_\_\_\_\_。
5. 友だちの うちへ 行きます。ですから \_\_\_\_\_。

○同じですか？

(カメラを こわして しまいました。  
カメラが こわれて しまいました。

○使ってみましょう

秋子さんに よろしく。

⑭ かいわの れんしゅうを しましょう。

1. A: おへやの そうじは して ありますか。

B: まだ して ありません。

これから しますよ。

A: そうですか。

1. さくぶん、かく
2. わからない ところ、しらべる
3. あしたの よしゅう、する
4. ビール、ひやす

2. A: ハムも チーズも 買って ありますか。

B: ええ、さっき 買って おきました。

A: れいぞうこに 入れて おきましょうか。

B: ええ、おねがいします。

1. a、買い物をする、b、へやの そうじを する
2. a、田中さんに 話す b、佐藤さんにも でんわする
3. a、花を かう b、花びんに かざる
4. a、何か りょうりを 作る b、のみ物を よういする

3. A: どう したんですか。

B: わすれ物を して しまったんです。

A: それは こまりましたね。

1. さいふを 落とす
2. お金<sup>かね</sup>を なくす
3. とけいを こわす
4. 本<sup>ほん</sup>を わすれる

⑮ ビデオテープを <sup>き</sup>聞いて、の <sup>なか</sup>中に <sup>か</sup>書きなさい。

いとう : おばさん、ですか。  
おばさん : あら、いとうさん、。  
たくさん かいものを しましたね。  
 くるんですか。  
いとう : ええ。

おおやま : おや、。  
 くるんですか。  
いとう : ええ、 おきやくが くるんです。  
おおやま : へえー、 くるんです？  
いとう : あき子さんが くるんです。

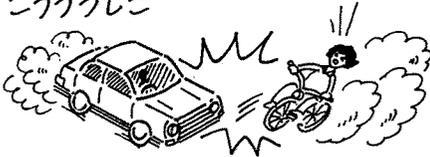
⑯ ビデオテープの <sup>はなし</sup>話を <sup>かんが</sup>考えて、の <sup>なか</sup>中に <sup>か</sup>書きなさい。

1. いとうさんは  や  を れいぞうこに <sup>い</sup>入れて おきました。
2. 秋子さんは、 の <sup>なか</sup>中に ケーキの はこを わすれました。
3. いとうさんは、そうじを してから、おばさんに、こうちゃちゃわんを  。
4. 秋子さんは、おそく になりました。いとうさんは  。
5. いとうさんは、こうちゃちゃわんを あらいませんでした。ですから、秋子さんが  。
6. 秋子さんは、うっかり、こうちゃちゃわんを  。
7. それで、いとうさんは、たいへん  。



# おみまいに いきませんか

ニアクラジニ

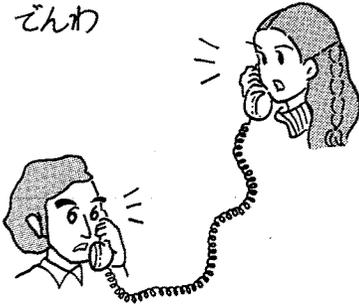


にゅういん



びょういん

どんわ



たなかくんが ニアクラジニで—  
きゅうきゅうしゃで たつのがわびょういんに  
にゅういん しました。

え、もういちど びょういんの 存まえを いて  
□。

たつのがわびょういんです。  
あしたの ごご おみまいに いきます。  
はるこさんも いっしょに おみまいに いき□か。

ええ、いっしょに いき□。

がいもの



どれが いいでしょう。

この あかいのと しろいのに しませんか。

じゃあ、この あかいのと しろいのを さんぽん □。

これで いかがですか。

そうです。ちよっと すくないかな。

それじゃあ、あの さいろい おはなも 入れて みましようか。



いちろうさん、その はいざら〇 したに おいて  
ください □か。

はるこさん、すみませんが、おさへういれを とって  
くださいません〇。

はい。

① 「～て」「～て ください」「～て くださいませんか」

もう いちど 言います。

もう いちど 言って。

もう いちど 言って ください。

もう いちど 言って くださいませんか。

② 「～ないで ください」

行きます→ 行く→ 行かない→ 行かないで ください。

③ 「～ませんか」「～ましょう」

〔A: いっしょに 行きませんか。

〔B: ええ、いっしょに 行きましょう。

④ 「～ても いいです」「～ては いけません」

〔A: あるいても いいですか。

〔B: { はい、あるいても いいです。  
いいえ、あるいては いけません。

⑤ 「～なくては いけません」「～なければ いけません」

のまなくては いけません。

のまなければ いけません。

⑥

れい：名前を 言う→名前を 言って ください。  
→名前を 言って くださいませんか。

1. おこす→
2. まつ→
3. まどを しめる→
4. タクシーを よぶ→
5. 本を もって くる→

⑦

れい：行きません→行かないで ください。

1. 来ません→
2. わすれません→
3. 言いません→
4. あそびません→
5. しんぱいしません→

⑧

れい：いっしょに 行く→いっしょに 行きませんか。  
→いっしょに 行きましょう。

1. いっしょに 見る→
2. いっしょに きく→
3. いっしょに かえる→
4. いっしょに べんきょうする→
5. いっしょに たべる→

9

れい：あるく→あるいても いいですか。

→ いいえ、あるいては いけません。

1. そとに でのる→
2. たばこを すう→
3. おふろに はいる→
4. さけを のむ→
5. しゃしんを とる→

10

れい：ねる→ねなくては いけません。→ねなければ いけません。

ねて いる→ねて いなくては いけません。

→ねて いなければ いけません。

1. れんしゅうする→
2. まいにち 来る→
3. よく 読む→
4. すわって いる→
5. まって いる→

11

れい：あかい 花、しろい 花、3→あかい 花を 3本 ください。

しろいのも 3本 ください。

1. しろい かみ、きいろい かみ、10→
2. 大きい はこ、小さい はこ、2→
3. あつい ノート、うすい ノート、5→
4. 50えんの きって、100えんの きって、5→

⑫ どちらが いいですか、どちらも ただしい 言いかたですか。

1. (くだものやで)

きゃく：この りんごを みつつ { ください。  
 くださいませんか。

てんいん：はい。

きゃく：たつのがわびょういんへ 行くんですが、みちを  
 { おしえて ください。  
 おしえて くださいませんか。

てんいん：この みちを、まっすぐ { 行って ください。  
 行って くださいませんか。

2. (すずきさんの うちで)

すずき：どうぞ、 { すわって ください。  
 すわって くださいませんか。

たなか：たばこを すっても いいですか。

すずき：はい { どうぞ。  
 すっても いいです。

3. もり：あした、いそがしいですか。

はやし：いいえ。

もり：わたしは、あした、びじゅつかんへ 行きます。

はやしさんも いっしょに

{ 行きましょう。  
 行きませんか。

はやし： { ええ、行きましょう。  
 そうですね。行きましょうか。

13  の <sup>なか</sup>中から ことばを えらんで、  に <sup>か</sup>書きなさい。

あまり さあ じつは すみませんが そうですね それで  
そろそろ ちょっと どうぞ じゃあ なんか

1. { A : \_\_\_\_\_、10,000えん かして くださいませんか。  
B : ええ、いいですよ。
2. { A : もう、7じですね。  
B : そうですね、\_\_\_\_\_ かえりましょうか。
3. { せんせい : スミスさん、しゅくだいを もって きましたか。  
がくせい : \_\_\_\_\_、きのう、あたまが いたくて……。
4. { はは : よし子、\_\_\_\_\_ てつだって。  
よし子 : はい。
5. { せんせいの おくさん : \_\_\_\_\_、どうぞ、たくさん たべて ください。  
がくせい : はい、いただきます。
6. { A : なにを たべましょうか。  
B : \_\_\_\_\_、てんぷら \_\_\_\_\_、どうですか。  
A : じつは、てんぷらは、\_\_\_\_\_ すきじゃ ないんです。  
B : \_\_\_\_\_、すきやきは どうですか。
7. { A : きのう、あの あたらしい デパートへ 行って みました。  
B : そうですか。\_\_\_\_\_、どうでした。
8. { A : ここに、にもつを おいても いいですか。  
B : はい、\_\_\_\_\_。

14. かいわの れんしゅう

1. A: もしもし、石田さんの おたくですか。

B: はい、石田です。

A: あっ、おかあさんですね。きむらですが、はな子さん、いますか。

B: ええ、いますよ。ちょっと まって ください。

1. 田中 おとうさん よう子

2. 山田 おねえさん けい子

3. さとう おにいさん まさお

4. すずき おかあさん ひろし

2. A: じゃあ、なんじに あいましょうか。

B: そうですね。2じごろは どうですか。

A: だいじょうぶです。じゃあ、2じに あいましょう。

どこで あいましょうか。

B: がっこうの まえの本やで あいましょう。

1. 1じ しょくどうの 入り口

2. 3じ えきの かいさつ口

3. 4じ がっこうの もんの まえ

4. 6じ えきの まえの きっさてん

3. A: おみまいには なにが いいでしょう。

B: そうですね。はなは どうですか。

A: じゃあ、はなに しましょう。

1. くだもの

2. 本

3. はなか くだもの

15 テープを きいて、の <sup>なか</sup>中に かきなさい。

1. いちろう：あつ、はる子<sup>こ</sup>さん、、<sup>たけ</sup>田中<sup>く</sup>くんが ……。

はる子<sup>こ</sup>：えっ、。

いちろう：きのうなんです。

はる子<sup>こ</sup>：、けがなんですか。

2. いちろう：  では ありません。

はる子<sup>こ</sup>：ああ、。

いちろう：でも、で、

たつのがわびょういんに しました。

3. はる子<sup>こ</sup>：どの おはなに しましょうか。

いちろう：そうですね。みせの ひとに か。

はる子<sup>こ</sup>：ええ、。……すみません。

てんいん：。

4. <sup>たけ</sup>田中<sup>あ</sup>あさん：おかあさん、ちょっと、 ください。

はる子<sup>こ</sup>：どうぞ、 ください。

<sup>たけ</sup>田中<sup>あ</sup>：ええ、もう です。

はは：。

5. かんごふ：はい、。は どうですか。

6. かんごふ：くすりは  のまなければ いけませんよ。

<sup>たけ</sup>田中<sup>あ</sup>：はい。

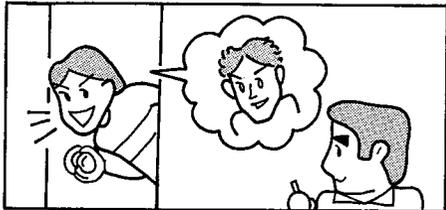
かんごふ：はい。……はい。……。

7. いちろう：はやく、 ください。

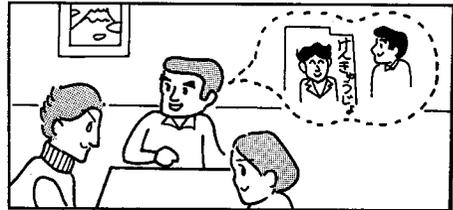
<sup>たけ</sup>田中<sup>あ</sup>：ええ、あまり  ください。

14

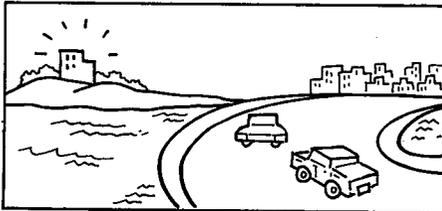
なみのおとが  
きこえてきます



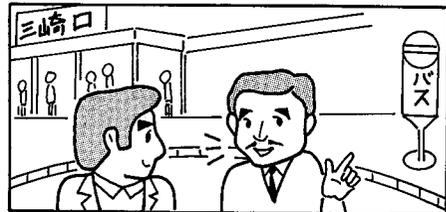
せとうせん、だんわしつへ  が  
いま、やまださんが  いるんです。  
そうですか。すぐ .



こんど、けんきゅうじょへ   
いいですか。  
ええ、どうぞ  ください。



あそこは  たてものが  
けんきゅうじょです。



あぶらつぼへ  nderu ka.  
わたしも あぶらつぼへ .  
いま、ともだちが むかえに .  
いっしょに のって  が。



がくせいのごころから えびのけんきゅうを  
して 。  
これからも、えびのけんきゅうを  
して 。  
ちょっと うみを みに  が。



なみが でて  ね。  
ごごは、いつも なみが でて  
 nderu ka.

① 「行く／来る」

こんど、けんきゅうじょ○ 行っても いいですか。

どちら○○ 行くんですか。

さとうさん、だんわしつ○ 来ませんか。

② 「～に行く／～に来る」

ちょっと、うみを 見○ 行きましょうか。

山田さんは、いま、おひるごはんを たべ○ 行っています。

いま、ともだちが、<sup>バス</sup>車で むかえ○ 来ます。

③ 「～て いく／～て くる」

いっしょに、<sup>バス</sup>車に○○○ いきませんか。

ほら、むこう○○ あるいて きます。

なにか、のみものを ○○○ きましょうか。

ぼくの つくえの <sup>うえ</sup>上から、あの データーを ○○○ きて ください。

④ 「～て いく／～て くる」

これからも、えびの けんきゅうを して \_\_\_\_ んですか。

<sup>がくせい</sup>学生の ころから、えびの けんきゅうを して \_\_\_\_ ました。

ごごは、いつも なみが <sup>で</sup>出て \_\_\_\_ んですよ。

⑤ 「あぶらつぼへ 行くバス」

こんど  バスは、たしか <sup>いちじ</sup>一時ですよ。

むこうから  くらい <sup>バス</sup>車です。

あそこに  たてものが、けんきゅうじょです。

⑥

れい1 : バス → バスが むこうから 来ます。 / バスが むこうへ 行きます。

1. 車 →
2. 子ども →
3. 人が おおぜい →

れい2 : がっこう → いま、がっこうへ 行って いま。 / いま、がっこうへ 来て いま。

1. 大学 →
2. としょかん →
3. 友だちのうち →

れい3 : うみを 見る → うみを 見に 行きます。 / うみを 見に 来ました。

1. 友だちを おくる →
2. 本を かりる →

れい4 : 花を かう → 花を かって いきます。 / 花を かって きました。

1. バスに のる →
2. 本を もつ →
3. かいものを する →

れい5 : けんきゅうを する → いままで けんきゅうを して きました。

/ これからも けんきゅうを して いきます。

1. ふえる →
2. へる →
3. つづける →

れい6 : これ / あれ → これを もって いって ください。 / あれを もって きて ください。

1. この 本 / あの 本 →
2. この グラフ / あの データ →

7

れい1 : バス→ どうぶつえんへ 行く バスは さっき 行って しまいました。

1. でんしゃ→
2. 車→
3. 人たち→
4. グループ→

れい2 : うみ→ もうすぐ、うみが 見えて きますよ。

1. 山→
2. みずうみ→
3. けんきゅうじょ→
4. 大学のたてももの→

れい3 : なみの 音→ なみの 音が きこえて きます。

1. とりの こえ→
2. おてらの かね→
3. ピアノの 音→
4. きれいな うたごえ→

れい4 : えび→ ずっと、えびの けんきゅうを して きました。

1. プラントン→
2. ぶんぼう→
3. 日本けいざい→
4. アメリカ文学→

れい5 : プラントン→ プラントンが ふえて いきます。

1. 人口→
2. 町に 住む 人→
3. いろいろな もんだい→

8

れい1 : だんわしつ → { A : だんわしつへ 来きませんか。  
B : はい、すぐ 行いきます。

- |                               |            |
|-------------------------------|------------|
| 1. ロビー                        | 2. しょくどう   |
| 3. 学生 <small>がくせい</small> ホール | 4. わたしの へや |

れい2 : ちよつと → { A : ちよつと、うみを 見に 行いきましょうか。  
うみを 見みる B : いいですね。行いきましょう。

- |         |                 |
|---------|-----------------|
| 1. しょくじ | 2. さんぽ          |
| 3. およぐ  | 4. ちよつと おちゃを のむ |

れい3 : あぶらつぼ → { A : あぶらつぼへ 行いく バスは どこでしょうか。  
B : その バスは いま、行いって しまいましたよ。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1. いけぶくろ  | 2. とうきょうえき     |
| 3. どうぶつえん | 4. すいさんけんきゅうじょ |

れい4 : のみもの → { A : なにか、のみものを かって きましょうか。  
B : おねがいします。かって きて ください。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. おかし  | 2. たべもの |
| 3. くだもの | 4. ざっし  |

れい5 : うみ → { A : もうすぐ、みぎがわに うみが 見みえて きますよ。  
B : あっ、見みえて きましたね。

- |         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 1. みずうみ | 2. 山 <small>やま</small>        |
| 3. こうえん | 4. 白 <small>しろ</small> い たてもの |

れい6 : なみの音おと → { A : なみの 音おとが きこえて きますね。  
B : ええ、きょうは、いつもより よく きこえます。

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1. とりの こえ                                     | 2. ピアノの 音 <small>おと</small> |
| 3. 車 <small>くるま</small> の 音 <small>おと</small> | 4. おんがく                     |

9

れい：これは バスです。 } → これは あぶらつぼへ  
この バスは あぶらつぼへ 行きます。 } 行く バスです。

1. これは てがみです。 } →  
(わたしは)これを 友だちに 出します。 }

2. あそこに 本が あります。 } →  
あの 本は 田中さんのです。 }

3. あそこに 白い たてものが 見えます。 } →  
あれは けんきゅうじょです。 }

4. むこうから、くろい 車が 来ます。 } →  
あの 車は 友だちの です。 }

5. あそこに 人が 立って います。 } →  
あの 人と きのう ぎんざへ 行きました。 }

6. となりの へやに 学生が います。 } →  
その 学生に、これを あげて ください。 }

7. あの 人は 学生です。 } →  
あの 人は インドネシアから 来ました。 }

8. 先しゅう、えいがを 見ました。 } →  
その えいがは おもしろかったです。 }

9. きのう、こうえんへ 行きました。 } →  
その こうえんは しずかでした。 }

10. あき子さんは、きのう レコードを かいました。 } →  
あき子さんは、その レコードを 友だちに あげました。 }

10

1. A: 山田さん、こんど、けんきゅうしつへ 行っても いいですか。  
 B: ええ、どうぞ、いつごろ 来ますか。  
 A: 来月の はじめごろは、どうですか。  
 B: ええ、どうぞ、来て ください。
1. りょう                      こんどの 日よう日
  2. 大学                        来しゅうの はじめごろ
  3. けんきゅうじょ        今月の おわりごろ
  4. 会社                        来しゅうの 水よう日
2. A: すみません、山田さんは いらっしゃいますか。  
 B: 山田さんは、いま、おひるごはんを たべに いて います。  
 A: そうですか。  
 B: すぐ、かえって きますよ。
1. あべさん                でんわを かける
  2. さとうさん              グラフを とる
  3. いのうえさん        データーを しらべる
  4. 上田さん                えきまで 人をおくる
3. A: 山田さんは、ずっと、えびの けんきゅうを して いるんですか。  
 B: ええ、学生の ころから、えびの けんきゅうを して います。  
 A: これからも えびの けんきゅうを して いくんですか。  
 B: ええ、つづけて いきます。
1. プラントン              わかい ころ
  2. おんぼう                20年ぐらい まえ
  3. 日本文学                大学院の 学生の ころ
  4. けいざい                この けんきゅうじょに はいった ころ

⑪ テープを きいて、 の中に <sup>なか</sup> かきなさい。

1. さとう：こんにちは。 ですね。

山田 <sup>やまだ</sup>：  ですね。

さとう：山田 <sup>やまだ</sup>さん、 は、 ですか。

2. よし川 <sup>かわ</sup>：今、友だちが   来 <sup>き</sup>ます。

行 <sup>い</sup>きませんか。

さとう：すみません。じゃあ、おねがいします。

よし川 <sup>かわ</sup>：ああ 来 <sup>き</sup>ました。むこうから    です。

3. さとう：山田 <sup>やまだ</sup>さんは、 か。

おか田 <sup>だ</sup>：山田 <sup>やまだ</sup>さんは、いま、おひるごはんを たべに 。

すぐ、。

4. 山田 <sup>やまだ</sup>：このように、プランクトンが 。

そうすると、えびは 。

⑫

(○) 山田 <sup>やまだ</sup>さんは、さいきん、いそがしいです。

(×) 山田 <sup>やまだ</sup>さんは、学生 <sup>がくせい</sup>です。

1. ( ) さとうさんは 山田 <sup>やまだ</sup>さんに、来 <sup>きげつ</sup>月の はじめごろ けんきゅうじょへ 行 <sup>い</sup>くと 言 <sup>い</sup>いました。

2. ( ) さとうさんは、あぶらつぼへ 行 <sup>い</sup>く バスの ていりゅうじょに、12時 <sup>じ</sup>20分 <sup>ぶん</sup>ごろ つきました。

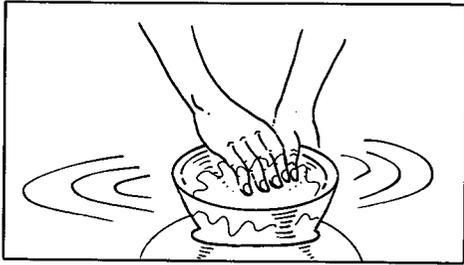
3. ( ) さとうさんは、けんきゅうじょまで、友だちの 車 <sup>くるま</sup>で 行 <sup>い</sup>きました。

4. ( ) さとうさんは、山田 <sup>やまだ</sup>さんの つとめて いる けんきゅうじょへ ときどき 行 <sup>い</sup>きます。

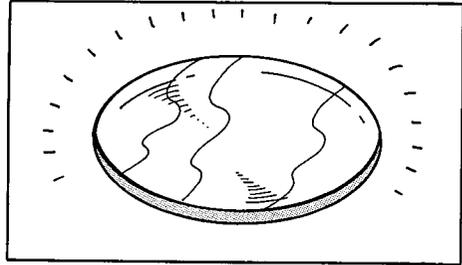
5. ( ) 山田 <sup>やまだ</sup>さんは、この けんきゅうじょに はいって から、えびの けんきゅうを はじめました。

15

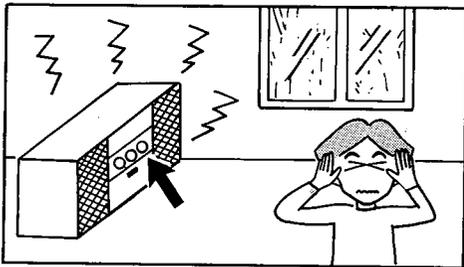
うつくしい さらに  
なりました



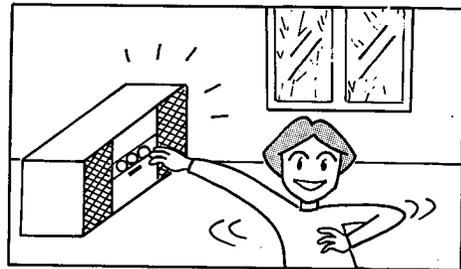
うすく します。  
おおきく します。



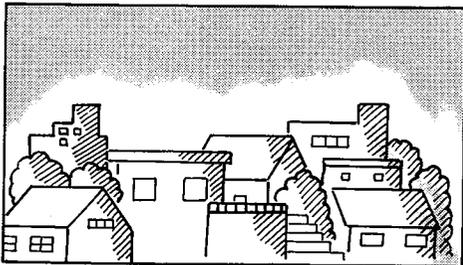
うすく なりました。  
おおきく □ ました。  
さらに なりました。  
うつくしい □ に なりました。



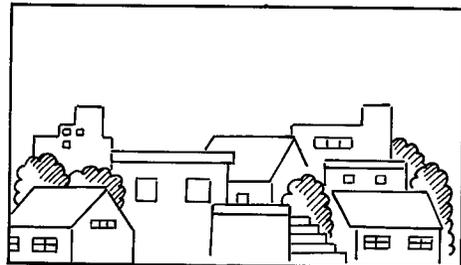
おおきな □ です。  
おとを ちいさく します。



□ は ちいさく □ ました。  
しずかになりました。



あがるく □ ます。



あがるく □ ました。  
あさに □ ました。

① 「なる」

A. こおり<sup>みず</sup>水、

へや、しずか

音、<sup>おほい</sup>大きい

→ こおり <sup>か</sup> 水に なる

→ へや <sup>か</sup> しずかに なる

→ おと <sup>か</sup> 大きく なる

こども、<sup>せんせい</sup>先生 →

へや、きれい →

そら、あかるい →

B. あさ → あさに なる

はる → はるに なる

5時 → 5時に なる

② 「する」

さら、くろ →

へや、きれい →

音、<sup>ちひさい</sup>小さい →

さら <sup>を</sup> くろに する

へや <sup>を</sup> きれいに する

音 <sup>を</sup> 小さく する

こども、<sup>いしや</sup>医者 →

かいしゃ、ゆうめい →

ビール、つめたい →

メ

モ

③ 「なる」

A. **れい**：うすい→ うすく なります。

- |          |          |
|----------|----------|
| 1. かたい → | 5. すき →  |
| 2. 大きい → | 6. げんき→  |
| 3. くらい → | 7. あさ →  |
| 4. やさしい→ | 8. 12じ → |

B. **れい**：さら、うすい→ さらが うすく なります。

1. そら、あかるい →
2. てんき、いい →
3. からだ、じょうぶ →
4. 日本ご、じょうず →
5. さら、まるい かたち→

④ 「する」

A. **れい**：うすい→ うすく します。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. まるい → | 5. きれい→ |
| 2. あまい → | 6. しずか→ |
| 3. やすい → | 7. くろ → |
| 4. みじかい→ | 8. さら → |

B. **れい**：さら、うすい→ さらを うすく します。

1. おと、小さい →
2. ビール、つめたい →
3. へや、きれい →
4. さら、まるい かたち→
5. こども、いしゃ →

⑤ 「する」→「なる」

れい：さらを うすく します→さらが うすく になりました。

1. さらを かたく します。 →
2. へやを あかるく します。 →
3. シャツを きれいに します。 →
4. きれいな いろに します。 →
5. うつくしい さらに します。 →

⑥ 「なる」⇔「する」

れい：さらが うすく になりました。→さらを うすく しました。

さらを うすく しました。 →さらが うすく になりました。

1. へやを あたたかく しました。 →
2. スカートが みじかく になりました。 →
3. しけんが むずかしく になりました。 →
4. かべの いろを みどりに しました。 →
5. こどもが ピアノの せんせいに になりました。 →

⑦ 「なりました」「しました」

れい：田中さんは びょうきに なりました。

コーヒーをあつく しました。

1. にわを きれいに \_\_\_\_\_。
2. さしみが すきに \_\_\_\_\_。
3. こどもが 大きく \_\_\_\_\_。
4. こどもを ピアノの 先生に \_\_\_\_\_。
5. べんきょうが おもしろく \_\_\_\_\_。
6. へやを あたたかく \_\_\_\_\_。

⑧ 「の(ん)です」

れい: <sup>なに</sup>何を <sup>つく</sup>作って いますか。→ <sup>なに</sup>何を <sup>つく</sup>作って いるんですか。

A.

1. どんな いろに しますか。 →
2. <sup>おと</sup>音は どう になりましたか。 →
3. どんな かたちに しますか。 →
4. こんな いろが、くろや あおに なりますか。 →
5. もりさんは なにを しましたか。 →

B.

1. さとうさんは この いろが すきです。 →
2. わたしは おさけが きらいです。 →
3. この へやは うるさいです。 →
4. きのは あたまが いたかったです。 →
5. きのは ひまでした。 →

⑨ 「～のですか」

れい: <sup>つく</sup>作って いる、<sup>なに</sup>何→ <sup>なに</sup>何を <sup>つく</sup>作って いるんですか。

1. <sup>くる</sup>来る、だれ →
2. かった、<sup>なに</sup>何 →
3. おきる、<sup>なんじ</sup>何時 →
4. あう、だれ →
5. すき、どんな たべもの →

メ	
モ	



4. A: テレビの 音、もう少し 小さく ありませんか。

B: それじゃ、小さく します。

1. この へや、きれい
2. ラジオの 音、大きい
3. この へや、あかるい
4. この 作文、みじかい
5. この へや、あたたかい

⑪ 「なる」

れい: こおりが とけて、(みずに) になりました。

1. さむい ふゆが おわって ( ) になりました。
2. いま、11時50分です。あと 10分みで ( ) になります。
3. でんしゃの なかで ほんを たくさん よみました。めが ( ) になりました。
4. ジュースに こおりを いれました。ジュースは ( ) になりました。
5. パーティーが おわって、みんな かえりました。へやは ( ) になりました。

メ  
モ



## 『日本語教育映画 基礎編』 作成関係者

(指導・助言) 日本語教育映画等企画協議会委員 (所属は在任当時のもの)

池尾 スミ (米加十一大学連合日本研究センター)

石田 敏子 (国際基督教大学)

今田 滋子 (国際基督教大学)

木村 宗男 (日本語教育学会)

工藤 浩 (国立国語研究所)

窪田 富男 (東京外国語大学)

斎藤 修一 (慶應義塾大学国際センター)

佐久間 勝彦 (東京外国語大学)

杉戸 清樹 (国立国語研究所)

(企画) 国立国語研究所日本語教育センター関係者 (在任当時関係者も含む)

野元菊雄 南 不二男 川瀬生郎 日向茂男 田中 望

清田 潤 中道真木男 林 大 武田 祈 水谷 修

(制作) 日本シネセル株式会社

この『練習帳』の企画・校閲・編集は国立国語研究所日本語教育センター日本語教育指導普及部教材開発室の日向茂男、清田潤が担当した。全巻に渡っての企画・校閲には中野泰子(アジア学生文化協会留学生日本語コース)、野村美知子(アジア学生文化協会留学生日本語コース)の両氏に多大な協力を得た。また印道緑、清地恵美子、戸川さやかの各氏に企画時の補助をお願いした。

このユニット3の原案執筆・検討には中野泰子、野村美知子、印道緑、鶴田庸子、細川晴子、吉本啓の各氏に助力を仰いだ。

### 『日本語教育映画 基礎編』 練習帳

1984年 11月 15日 発行

企画・編集

国立国語研究所

・発行

〒115 東京都北区西が丘3-9-14 電話(03)900-3111

印刷

日本シネセル株式会社

〒107 東京都港区赤坂1-9-15 電話(03)582-2691-4